

お客様ご挨拶

■岩槻ロータリークラブ 会長

田中 芳明 様

少し早いですが、皆様、1年間大変お世話になりました。釣りが趣味で、横須賀で潜水艦をよく見ます。あの中でどんな組織が動いているのか、興味があります。本日はよろしくお願ひいたします。



豊かにするため



■岩槻東ロータリークラブ パスト会長 加藤 和正 様

日頃、大変お世話になっております。10年前、ガバナー補佐をし、その節はお世話になりました。中村パスト会長、お元気でですね。改めてその時の御礼を申し上げます。次年度は、内山ガバナー補佐のご活躍を祈念いたします。

委員長報告、派遣役員報告

■親睦委員会 委員長 岡部 勉

6/27(月)最終例会は18:00より例会、18:30からは懇親会です。準備の都合上、本日までに出席をお知らせください。



卓 話

金沢工業大学虎ノ門大学院教授
元海上自衛隊海将
伊藤 俊幸 様



■藤池 誠治 会員によるご紹介

伊藤俊幸様 ご経歴

1958年、愛知県名古屋生まれ

1981年、防衛大学校機械工学科卒業、海上自衛隊に入隊

1994年筑波大学大学院地域研究科修了

潜水艦はやしお艦長(2等海佐)、在米日本国大使館防衛駐在官(1等海佐)、第2潜水隊司令(1等海佐)、海上幕僚監部広報室長(1等海佐)、海上幕僚監部情報課長(1等海佐)、防衛省情報本部情報官(海将補)、海上幕僚監部指揮通信情報部長(海将補)、海上自衛隊第2術科学学校長(海将補)、統合幕僚学校長(海将)、海上自衛隊具地方総監(海将)を最後に2015年退官

現在、金沢工業大学虎ノ門大学院教授、日本リーダーシップ学会理事、日本安全保障・危機管理学会理事、全国防衛協会連合会常任理事

【皆さん、プーチンにならないでください】

潜水艦では

70人の乗組員のうち、10人が士官 60人が下士官

フラットな関係性

戦後アメリカから引き取ってきたので、組織系統は欧米の型 自主自立

プーチンのウクライナ侵略でわかったこと

【独裁者が判断を誤ると誰も止められない】

FSB(ロシア連邦保安局)による付度

2007年 ミュンヘン会議

「アメリカにひどい目にあっているロシア」

2008年 グルジア侵攻

2014年 ウクライナ・クリミア半島をとる

東部 ウクライナの中にロシア系人民共和国 ウクライナと内戦(ロシア軍)

ゼレンスキー大統領を軽く見ていた「すぐにもロシアになびくだろう」

FSBは、情勢分析せず、気に入られる情報しかあげない(間違った情報)

情報機関のリコメンド

20年以上たった組織では、下は保身のため付度する=独裁政権にありがちな傾向

2022年2/24 侵攻開始

その前 1/31 全ロシア将校協会が「プーチン辞任」を要求

独裁者が必ず合理的判断をするとは限らない

国際連合 審査する G5が自ら戦争

ウクライナも悪いのか、そんなことはない

戦争に関する国際法「I jus ad bellum」

…戦争が正しいのかどうか審査する

(武力行使を開始する権利に関する国際法規)

★違法な武力行使

プーチンはこれにあたりと世界は認識、賛成多数

・国連憲章2条4項(他国の領土保全・政治的独立に対する武力行使)

★国際法上、合法的な武力行使

・国連憲章42条(集団安全保障:国連安保理決議による武力制裁)

・国連憲章51条(自衛権行使:ただし国連安保理への報告義務→審査される)

・自国民保護

・人道的干渉

現代戦は中央集権型では勝てない

10人以上のロシア将校が死亡

ウクライナ軍は米軍の指導を受けていた

米軍は、現場が自ら判断して戦う軍隊(自立自走型)

専制型のリーダーシップ…古い

リーダーが決めて部下がイエスマン

答えを持っているトップならよい

多様性の世界、難しい時代

部下からリコメンドは出ない→組織は死んでいく

いじめや不信感、内部闘争

内部統制できない企業は残れない

マネジメントとリーダーシップは別物

・マネジメント

規則(ルール、制度)に紐づいて、組織集団の動きをコントロールする方法論

・リーダーシップ

「メンバー(部下)が自発的にリーダーに従おうとする気持ち」を原動力として組織集団を動かしていく方法論

渋沢栄一

※ただし両方が必要

「指揮と統率」

